

《 今年も一年健康に
暮らせますように 》

伝統行事に親しむきっかけに “どんど焼き”を行います！

国営ひたち海浜公園では1月13日（日）に、小正月の習わし“どんど焼き”を行います。お正月飾りや書初めなどを焼いて歳神様を天へお送りする意味があるとされるどんど焼きは、全国各地に伝わる風習です。当公園ではお正月の恒例行事として「みはらしの里パートナー」の皆さんの協力により実施します。昔ながらの小正月の雰囲気を感じてぜひお楽しみください。



どんど焼きの風景 撮影/2016年1月14日

◆今年一年の無病息災を祈って…どんど焼きに参加しませんか？

茨城県北部地域を中心に「鳥追い」や「ワーホイ」という名前でも呼ばれ、全国的に伝わる小正月の風習“どんど焼き”。お正月に飾った松飾りやしめ縄、書初めなどを積み上げて燃やし、今年一年の無病息災・五穀豊穡・家内安全を祈ります。ご家庭のお正月飾りも、当日の開始時間までに持参いただければ、あわせて焚き上げます。

- 日時/1月13日(日) 11:30～(受付9:30～) ※雨天中止
- 場所/みはらしの里 畑 ■参加費/無料 ■協力/みはらしの里パートナー
- ※持ち込みの正月飾りは、針金やガラス・金属・プラスチック・ビニール等の不燃物を必ず外してください。

◆小正月の縁起物“まゆ玉飾り”づくり

まゆのように丸めたカラフルな団子を木の枝につけた“まゆ玉飾り”は、五穀豊穡を祝う縁起物として古くから小正月の頃に飾られています。里の家では「まゆ玉飾りづくり体験」を開催します。完成したまゆ玉飾りは、ご家庭で飾ってお楽しみいただけます。

- 日時/1月13日(日) 10:00～
- 定員/30名 ※事前申込制（定員に満たなければ当日参加可）
- 場所/里の家（受付/西口広場休憩所） ■参加費/200円 ■協力/みはらしの里パートナー

◆古民家・旧土肥家住宅が県指定文化財に指定されました

みはらしの里の旧土肥家住宅は、もとは新利根村（現稲敷市）にあった土肥家の主屋と隠居屋を、平成22年に移築・復元したものです。県内最古級の主屋と江戸中期の隠居屋の2棟が共に残ることは大変貴重で、平成24年9月に「ひたちなか市指定有形文化財」に指定されておりましたが、昨年12月27日に「茨城県指定有形文化財」に指定されました。



まゆ玉飾りづくり体験 撮影/2014年1月13日



賑わう古民家前 撮影/2017年1月7日

Information

大観覧車が塗装作業の為、1月7日(月)～3月18日(月)の間運休となります。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・田代

TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <http://www.hitachikaihin.jp>